

英語を楽しく

No. 1 24
24, August

☆ 「ここではきものをぬいでください。」の英語版

① I didn't call him because I was angry.

② I didn't call him, because I was angry.

①② の文は 「,」 をのぞいては全く同じ。でも、意味が全く違ってきます。

① は「わたしは怒っていたからという理由で、彼に電話したのでない。」
(電話した理由は他にある。)

② は「わたしは彼に電話しなかったのは、わたしは怒っていたから。」

「,」のあるなしで文が全く違ってくるのですが、話し言葉でこの違いを出すのにはどうするのでしょうか。まさか 言っていると途中で「(period)」なんて言うはずがないでしょうし。だから、

② because ~ を言う前にちょっと休憩して言う、ことで解決。

英文法って

とても役に立つんだね

☆ やはり英語の修得は、【文法 + 会話・筆記】で。

「幼い頃から、子どもを英語環境下におけるべ、英語ができるようになる。」は間違いと言うより不可能。

① 四六時中英語の世界は、英語圏でなければできない。

② 英会話学校で学び、話しても、一歩外に出た子どもの世界でまず英語で話すこと

は無い。

英会話の習得には、能率的にする意味と英文を正しく作るための技術、すなわち文法が必須。英会話だけでは話す内容が限定する。ちょうど幼い子が自分の身の回りのことしか話せないので同じ、抽象的なことや自己表現力をつけるためには文法的なことを知った上でなければ英語にできない。(ネイティブスピーカーはいろんな英文(国語)を学ぶこと聞くことにより修得)

文法はだけ学んでも実際に英語を話し、聞かなければ英語は身に付かない。

(英語を学ぶ中でだれで間違いの連続だったはず、これは日本語を学ぶときも同じ。正しいと思っていたが思い違いだったということや完全に誤解して覚えていたと言うことはだれにもあることです。



タンスと英語と関係あるの?

英語の先生がマストの意味を
きいたときに何を言ひたとき
ヨットの…左の絵のことを考へました。

Yoshi